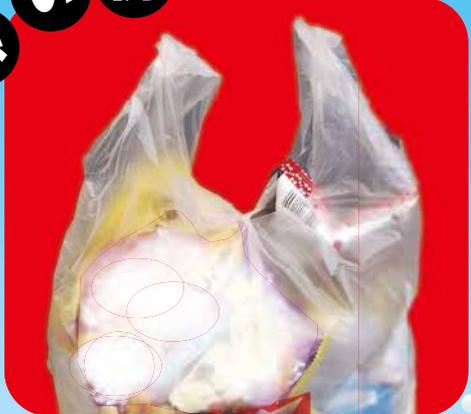


新しいごみ袋の結び方のお知らせです

平成30年6月1日から指定ごみ袋がU字型(取っ手付き)の形状になりました。ごみを出す際は、両端の取っ手部分を結んで出させていただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

悪い例



両端の取っ手が結ばれていません。ごみ飛散・液だれの原因になります。

良い例



両端の取っ手が結ばれています。

【お問い合わせ】 住民環境課 ☎889-1797

南風原町地域ブランド認定商品 「はえばる良品通信」

Uwatchna-(ウォッチナー) produced by yu-i FACTORY

ハブ皮をメインにしたアクセサリの製造販売を行うyu-i FACTORY。一際目を引くお店の真ん中のショーケースに飾られているのが、ベルトだけではなく文字盤にもハブ革を使用したオリジナルウォッチ「Uwatchna-(ウォッチナー)」。沖縄本島南部、久米島など産地によって柄も色目も異なるハブ革を眺めるとその魅力に虜になります。日常使いのアイテムだからこそ、量産型では決して得られない大切に手作業で一つ一つ丁寧に作られたこだわりをまとうのはいかがでしょうか？

高校生の時から物づくりに興味があり、いつかは自分の店を持ちたいという夢があった幸地さん。夢の実現のために高校を卒業した後は東京に渡り、大学では経営、さらには革の学校で製造を学び、一時沖縄へ帰郷した際沖縄に多く生息する”ハブ”を製造加工することを考え付いたそう。県内他ハブ革アクセサリ店が革は仕入れ加工だけを自店で行い販売しているのとは異なり、yu-i FACTORYではハブから皮を剥ぎ加工し店頭で並ぶまでの工程を一貫して行なっています。「おかげさまで現在で創業11年になり先日周年パーティを行わせていただきました。これまでで苦労してきたことは『加工』と『仕入れ』です。」ハブは牛やヘビ革とは違い革がとても薄く繊細で、取り扱いは非常に難しいとのこと。創業当初ハブ革に関して全くの素人であった幸地さんは、独自に調べたり技術センターに何度も足を運び数年の後やっと技術を取得しましたが、それでは満足せずよりよい製品になるよう現在でも試行錯誤を繰り返しています。また素材であるハブの供給先も当時は少なく、県内あちこちの市町村へ通い詰め市町村で捕獲後破棄するハブの買取交渉を粘り強く行いました。その結果今では南風原町をはじめとした5つの市町村から安定供給ルートの確保ができました。「将来的には、紅型をはじめとした沖縄伝統工芸のひとつに「ハブ革」も認定されるようになりたい」そんな大きな夢を持ちコツコツと物作りに励む幸地さん。匠の夢は店内全ての商品に溢れています。



yu-i FACTORY オーナー 幸地 賢尚さん



店舗情報

yu-i FACTORY(ユーイ・ファクトリー)
 OPEN 11:00~19:00 CLOSE 日曜・祝祭日
 沖縄県南風原町新川583番地
 TEL 098-888-0126